

令和4年3月3日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2022年1月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2022年1月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回のホテル統計の対象施設数は101軒、旅館統計の対象施設数は29軒です。

1月の調査結果のポイント

ホテル統計

1月の客室稼働率は32.9%と前年同月を上回るも、オミクロン株の感染拡大の影響で予測値を大きく下回った

京都市内主要ホテル101施設における2022年1月の客室稼働率は32.9%となり、前月(12月)の55.3%からは22.4ポイント減、前年同月の13.3%からは19.6ポイント増となった。1月中旬から新型コロナウイルス(オミクロン株)の感染者数が増え始めたことが影響し、12月時点での予測値(51.0%)を大きく下回る水準となった。コロナ禍前の2019年同月の65.6%からは32.7ポイント減となった(P12)。

1月の日本人延べ宿泊数の2019年同月比は、コロナ禍以前の対象施設のみだと24.9%減

1月の日本人延べ宿泊数は277,651泊となり、前月(12月)の506,490泊からは45.2%減となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は186.6%増、2019年同月比は16.1%増となった。コロナ禍前から調査対象かつ開業済みであった施設のみ(54施設)で比較すると、前年同月比は174.1%増、2019年同月比は24.9%減となった(P8)。

1月の外国人延べ宿泊数は2019年同月比は、コロナ禍以前の対象施設のみだと99.7%減

外国人延べ宿泊数は前年同月比36.8%減、コロナ禍前との比較では99.5%減(コロナ禍前からの調査対象施設のみだと99.7%減)となり、外国人宿泊客がほぼゼロの状態となって22カ月が経過した(P8)。

平均客室単価、客室収益指数ともにコロナ禍前を下回り続けており、ホテルにとって厳しい経営環境が続く

1月の平均客室単価は11,382円となり、前年同月の11,871円からは4.1%減、2019年同月の12,906円からは11.8%減となった。客室収益指数(平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する)は3,745円となり、前年同月の1,579円から137.2%増、2019年同月の8,466円からは55.8%減となった。価格は前年を下回ったものの稼働率がやや改善したことで、客室収益指数は前年を上回ったが、コロナ禍前を大きく下回る状況は続いており、ホテルにとって厳しい経営環境が続く(P14)。

旅館統計

1月の旅館の客室稼働率は18.8%となり、2年連続で低水準となった

市内主要旅館29施設における稼働率は18.8%となり、前月(12月)の47.7%から下落、4ヶ月ぶりに10%台に落ち込んだ。前年同月の5.8%からは13.0ポイント増となったものの、2年連続で低水準となった(P17)。

月間20日以上休業した施設は約4割、販売可能客室数は本来の約6割にまで減少

販売可能客室数は、本来販売可能であったと考えられる客室数(約2.1万室)の58.9%であった。需要が落ち込んだことで、休業日を設ける施設が増えた(P17)。

「行こう指数」は前年同月を上回っているものの、前年夏頃の水準にまで下落しており、旅行需要は減退している

「行こう指数」の2022年1月の値は76.9（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（12月）の89.2から12.3ポイント減、前年同月の49.4からは27.5ポイント増となった。前年同月を大きく上回ったものの、昨年夏頃の水準にまで下落しており、オミクロン株の感染拡大の影響で旅行需要が低下したと考えられる（P22）。

宿泊施設数は減少傾向が続くが、総客室数は今年に入り若干増加し、前年同月と同水準を維持している

2022年1月末時点の京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、12件開業、26件廃業、差し引き14件減少して3,611件となり、前年同月の3,812件からは5.3%の減少となった。総客室数（営業許可ベース）は推定55,591室となり、8ヶ月ぶりに前月を上回った。前年同月の55,527室からは0.1%の増加となった（P24）。

日帰り客を含めた動向は宿泊需要と同様で、前年同月を超えたが、コロナ禍前を下回った

2022年1月の来街者指数は71.9（2019年の平均値を100とした場合）となった。前年同月の59.2を12.7ポイント上回るも、コロナ禍前である2019年同月の95.3からは23.4ポイント減となった。これは、客室稼働率と同様の動向であった（P25）。

市内4百貨店の総売上額と免税売上額は、いずれも前年同月を上回ったが、コロナ禍前を下回る状況が続く

1月の市内4百貨店の総売上額は前年から17.9%増となったが、コロナ禍前の2019年同月比では22.9%減となった。また免税売上額の前年同月比は15.6%増となったが、2019年同月比では89.9%減となり、依然として低水準である（P27）。

観光案内所の相談者数も前年同月を超えたが、コロナ禍前を大きく下回る状況が続く

1月の相談者数は、前月（12月）から55.3%減となったものの、前年同月比では141.0%増となった。2019年同月比では81.6%減となり、外国人観光客不在の影響は大きい（P28）。

今後の見通し

2月の主要ホテル客室稼働率の予測値は21.0%とさらに下落、3月は40.1%への回復を見込む

主要ホテル客室稼働率の1月時点の予測値は、2月が21.0%と、1月をさらに下回る見込みである。3月は40.1%となり、まん延防止等重点措置が解除されることを見越して一定の予約が行われている。しかしながら、4月の予測値は21.5%に留まっており、先行きの不透明さからか予約が滞っていると考えられる（P12）。

宿泊予約サイトにおける販売価格は、前年同期よりも低い水準が続くが、桜の開花時期は高水準となっている

今後の京都市内宿泊施設の客室販売価格は、桜の開花が始まる3月下旬に高水準となっているが、それ以外の時期は先行きの不透明さからか、前年同期を全体的に下回っている（P20）。

諸外国では急速に入国制限緩和が進んでおり、日本でも3月から観光目的以外の外国人の入国が可能に

欧米諸国では隔離制限や入国後検査の撤廃など、入国制限の緩和が急速に進んでおり、アジア諸国も規制緩和に向けて徐々に動きつつある。日本でも3月1日から1日当たり入国者数上限が3500人から5000人に引き上げられるほか、ビジネス目的や留学生らの入国が認められる事となった。世界では既にインバウンド市場の回復が始まりつつあるが、ウクライナの情勢次第では、航空運賃に大きな影響を与える原油価格や、旅行先での消費力を左右する為替レートが変動し、回復に歯止めがかかる可能性がある（P23）。

参考：新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等の期間（京都・東京）

時期	京都	東京	
2020年	4月	緊急事態宣言（1回目） 4月16日～5月21日	緊急事態宣言（1回目） 4月7日～5月25日
	5月	他府県への移動自粛 5月22日～6月19日	他府県への移動自粛 5月26日～6月19日
	6月	GoToトラベル キャンペーン 7月22日～12月27日	GoToトラベルキャンペーン 10月1日～12月27日 ※東京が目的地 12月18日～12月27日 まで一時停止。
	7月		
	8月		
	9月	地元応援！京都で食べよう、泊まろうキャンペーン 6月19日～9月30日	もっと楽しもう！ TokyoTokyo 10月23日～11月28日
	10月		
	11月		
	12月		
2021年	1月	緊急事態宣言（2回目） 1月14日～2月28日	緊急事態宣言（2回目） 1月8日～3月21日
	2月		
	3月		
	4月	まん延防止等重点措置 4月12日～4月24日	まん延防止等重点措置 4月12日～4月24日
	5月	緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日	緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日
	6月	まん延防止等重点措置 6月21日～7月11日	まん延防止等重点措置 6月21日～7月11日
	7月		緊急事態宣言（4回目） 7月12日～9月30日
	8月	まん延防止等重点措置 8月2日～8月19日	東京五輪 7月23日～8月8日オリンピック 8月24日～9月5日パラリンピック
	9月	緊急事態宣言（4回目） 8月20日～9月30日	
	10月		
2022年	11月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 10月22日～2月1日 ※1/4～近隣府県民に拡大 ※1/12～近隣府県民、順次新規予約停止 ※1/26～京都府民の予約停止	KYOTOagain! 11月1日～12月31日
	12月		
	1月	平日の京都へ！おこしやすキャンペーン 1月17日～2月28日	まん延防止等重点措置 1月21日～3月6日
2月	まん延防止等重点措置 1月27日～3月6日		
3月			

出所）京都市 HP、東京都 HP、GoTo トラベル HP 等を参考に京都市観光協会で作成

調査概要	5
(1) 全体概要.....	5
(2) 調査対象.....	5
(3) 分析数値.....	5
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	5
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	6
(6) その他.....	7
ホテル統計	8
(1) 主要指標の一覧.....	8
(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移.....	10
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	12
(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	13
(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比（単位 %）.....	13
(6) 平均客室単価および客室収益指数.....	14
6-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	14
6-2. 2022年1月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	15
旅館統計	17
(1) 主要指標の一覧.....	17
(2) 販売可能客室数・稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比の推移.....	18
市場環境全般	20
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	20
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	22
2-1. 日本人の訪問意向.....	22
2-2. 外国人の旅行需要.....	23
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	24
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	25
4-1. 市内来街者数の実績.....	25
4-2. 年代別の分布.....	26
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	27
(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階.....	28
(7) 京都府内の新型コロナウイルス感染症 重症者病床使用率.....	29
(8) 各国の航空会社の定期便総座席数の推移.....	30
(9) 為替レートの推移.....	31
京都101ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2022年1月）.....	32

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成26年(2014年)4月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査(「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」)を毎月実施。※全国で唯一の取組(京都市観光協会調べ)。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2022年1月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	101	17,923	29	701
市内全体 ^{※1}	318	34,769	367	5,311
カバー率	31.8%	51.5%	7.9%	13.2%

- ※1 平成30年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年発表値と異なる。
- ※3 P15の客室収益指数(RevPAR)等の数値は、ホテルデータサービス会社STR(本社：イギリス・ロンドン)からの提供によるもので、上記ホテル101施設とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100部屋を有する施設にて、20室が改装工事中、80室を30日間販売していた場合
 販売可能客室数：80室×30日=2,400室

「客室稼働率」…「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」…「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」…「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」…「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間(2022年1月1日~1月31日)中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 1月1日~10日期間(10日)は100室のまま通常営業し、利用のあった客室数は200室
- ② 1月11日~20日期間(10日)は50室に絞って営業し、利用のあった客室数は100室
- ③ 1月21日~31日の期間(11日)は休業

販売可能客室数：100室×10日(①期間) + 50室×10日(②期間) = 1,500室


客室稼働率：利用のあった客室数300室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数1,500室 = 20%

調査対象施設における2022年1月(1月1日~1月31日)の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (31日間)	20日以上 ~31日未満	10日以上 ~20日未満	10日未満	休業なし
ホテル施設数	3 (3.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	97 (96.0%)
旅館施設数	1 (3.4%)	10 (34.5%)	4 (13.8%)	1 (3.4%)	13 (44.8%)

(5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>毎月のデータ月報発表ページ下部に、当該機能を利用するための案内メニューを掲載します。案内に従って料金をお支払いいただくと、ダッシュボードの URL とパスワードをお知らせいたします。 京都市観光協会の会員、および京都文化交流コンベンションビューローの賛助会員は無料にてご利用いただけます。同じページ内に設置する専用フォームから、お申込みください。ご入会については、公式ウェブサイトからご確認ください。</p>
<p>料金</p>	<p style="text-align: center;">月額 490円（税込）</p> <p>なお、毎月の利用権はデータ月報が発表される日にリセットされます（最新月のデータの追加と同時に、URL とパスワードを変更します）。毎月末頃の発表日直前にご購入いただいた場合、発表後に改めて翌月分のご購入をいただく必要がありますので、ご注意ください。</p>
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移 ● 客室稼働率、外国人比率の月次推移 ● 1 部屋当たり宿泊客数、1 人当たり宿泊日数の月次推移 ● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移 ● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移 ● 行こう指数の月次推移 ● 市内開業宿泊施設の位置情報（Google マイマップ）
<p>分析画面のイメージ</p>	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1; padding-left: 20px;"> <p>京都市観光協会の公式サイト上で利用することができます。ログインにはパスワードが必要です。</p> <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p> </div> </div>

(6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P15のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : マーケティング課 堀江、水本、嵯峨

ホテル統計

(1) 主要指標の一覧

指標	2022年1月	2021年1月	コロナ禍前 2019年1月	前年同月 伸率・差	2019年同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年1月	2022年1月	2020年1月	—	—
調査対象施設数	101	101	58	—	—
販売可能客室数	554,181室	495,474室	373,854室	△ 11.8%	△ 48.2%
稼働客室数	182,187室	66,126室	245,076室	△175.5%	▼ 25.7%
客室稼働率	32.9%	13.3%	65.6%	△19.6pts	▼32.7pts
日本人延べ宿泊数	277,651泊	96,887泊	239,238泊	△186.6%	△ 16.1%
外国人延べ宿泊数	954泊	1,511泊	198,055泊	▼ 36.8%	▼ 99.5%
総延べ宿泊数	278,605泊	98,398泊	437,293泊	△183.1%	▼ 36.3%
外国人比率	0.3%	1.5%	45.3%	▼ 1.2pts	▼44.9pts
1部屋当たり宿泊客数	1.53人	1.49人	1.78人	△0.04人	▼0.26人
1人当たり宿泊日数	1.49泊	1.46泊	1.80泊	△0.03泊	▼0.31泊

注) 2019年1月の数値は、2020年1月調査時に「前年の値」として回答のあった数値であり、当年(2022年1月)の調査対象施設とは異なる場合があるため、比較する際には注意が必要。なお、前々年2020年1月(2021年1月調査時「前年の値」)はコロナの影響が出始めていた為、前々年同月比ではなくコロナ禍前2019年同月比の数値を公表しております。

2020年1月時点の調査対象施設の中で、2019年1月開業済施設のみに絞った場合の主要指標

指標	2022年1月	2021年1月	コロナ禍前 2019年1月	前年同月 伸率・差	2019年同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年1月	2022年1月	2020年1月	—	—
調査対象施設数	54	54	54	—	—
販売可能客室数	370,140室	354,241室	361,857室	△ 4.5%	△ 2.3%
稼働客室数	110,586室	43,167室	238,122室	△156.2%	▼ 53.6%
客室稼働率	29.9%	12.2%	65.8%	△17.7pts	▼35.9pts
日本人延べ宿泊数	175,826泊	64,139泊	234,253泊	△174.1%	▼ 24.9%
外国人延べ宿泊数	582泊	510泊	190,905泊	△ 14.0%	▼ 99.7%
総延べ宿泊数	176,408泊	64,649泊	425,158泊	△172.9%	▼ 58.5%
外国人比率	0.3%	0.8%	44.9%	▼ 0.5pts	▼44.6pts
1部屋当たり宿泊客数	1.60人	1.50人	1.79人	△0.10人	▼0.19人
1人当たり宿泊日数	1.41泊	1.36泊	1.80泊	△0.05泊	▼0.39泊

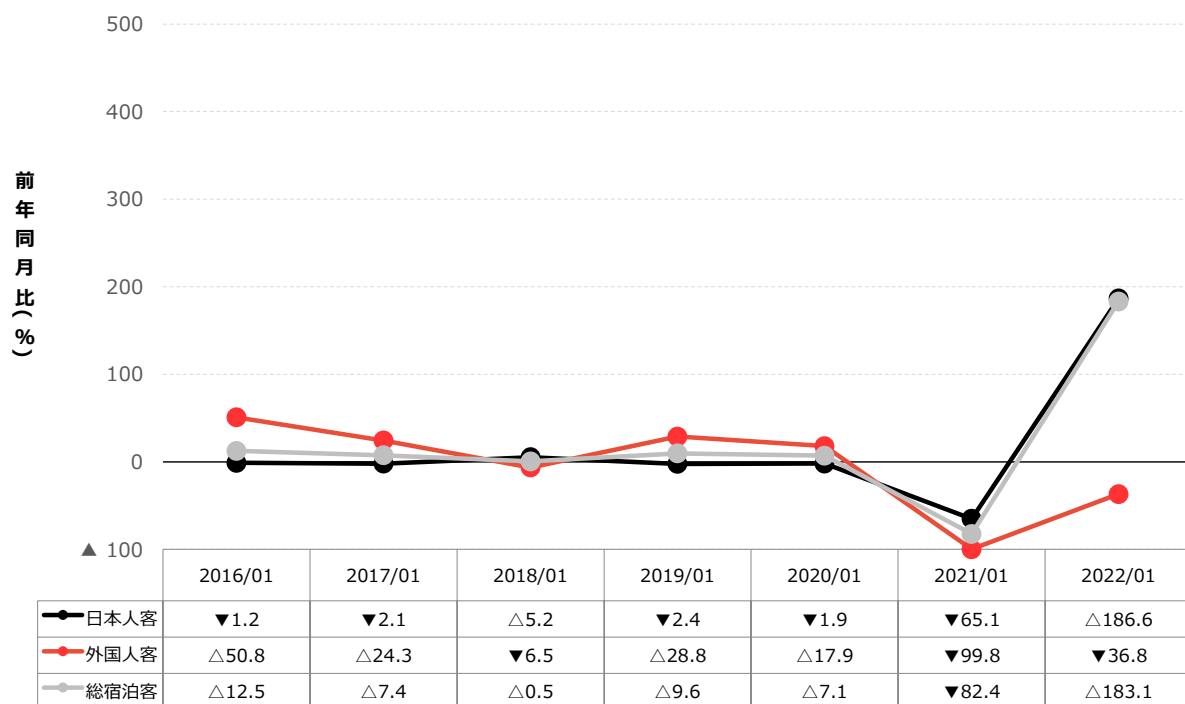
【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△2.9	△89.8	△1.1	49.1	43.9	22.5
	2	53.9	49.2	59.9	▼29.3	△27.8	▼14.0	28.6	28.3	13.0
	3	29.3	31.6	35.9	▼64.8	▼33.9	▼53.2	13.8	15.8	4.7
	4	5.7	6.6	17.2	▼94.9	▼89.8	▼80.9	3.8	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼97.3	▼92.2	▼84.9	1.2	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼89.3	▼76.7	▼68.9	0.9	2.4	1.3
	7	19.9	20.7	32.5	▼78.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	22.8	22.1	34.7	▼74.7	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	33.0	30.6	40.3	▼61.7	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	41.0	38.1	48.5	▼54.4	▼26.3	▼35.2	0.3	0.9	0.8
	11	63.2	57.3	52.8	▼22.4	△8.6	▼30.5	0.3	1.2	1.3
	12	37.6	36.9	42.5	▼48.2	▼19.7	▼40.9	0.3	1.1	1.8
2021	1	12.5	14.4	26.2	▼81.4	▼77.3	▼59.9	0.5	2.2	2.6
	2	18.6	19.2	30.5	▼70.0	▼64.9	▼52.9	0.5	0.0	1.2
	3	31.5	32.1	40.2	△8.9	△2.4	△14.0	1.1	2.1	1.0
	4	20.6	20.9	35.8	△385.2	△228.3	△131.2	0.6	0.8	1.0
	5	16.7	13.5	30.1	△421.6	△194.4	△163.0	0.4	0.8	1.2
	6	20.6	18.4	32.4	△93.5	△42.7	△37.6	0.5	0.8	1.2
	7	30.6	28.7	43.4	△82.3	△46.4	△38.6	0.5	0.9	2.5
	8	26.8	25.2	40.5	△30.5	△9.2	△18.5	0.5	1.0	1.9
	9	27.0	24.2	35.2	△12.8	▼30.5	▼13.8	0.5	0.6	1.2
	10	39.1	34.1	46.7	▼2.7	▼19.0	▼2.6	0.5	0.8	0.9
	11	59.6	55.4	54.1	△1.7	▼8.0	△5.4	0.5	0.7	0.9
	12	55.3	48.2	54.1	△55.4	△36.8	△40.0	0.4	0.7	0.8
2022	1	32.9	-	-	△183.1	-	-	0.3	-	-

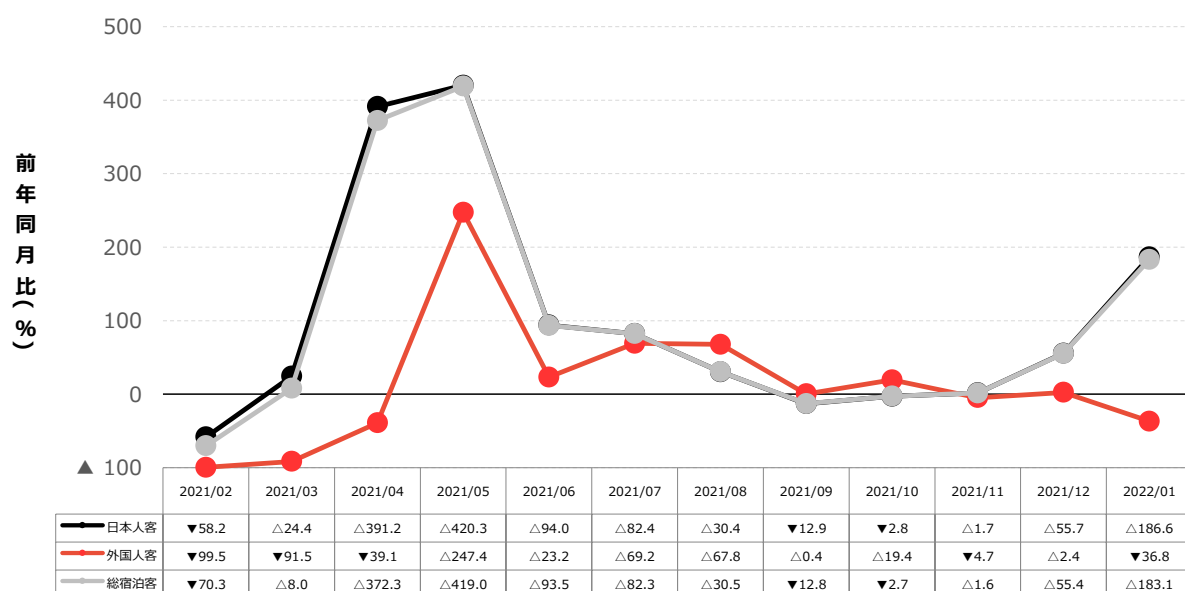
注) 京都市全体および日本全体の値は、観光庁 宿泊旅行統計 2次速報値をもとに集計

(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移

延べ宿泊数の前年同月比 年次推移

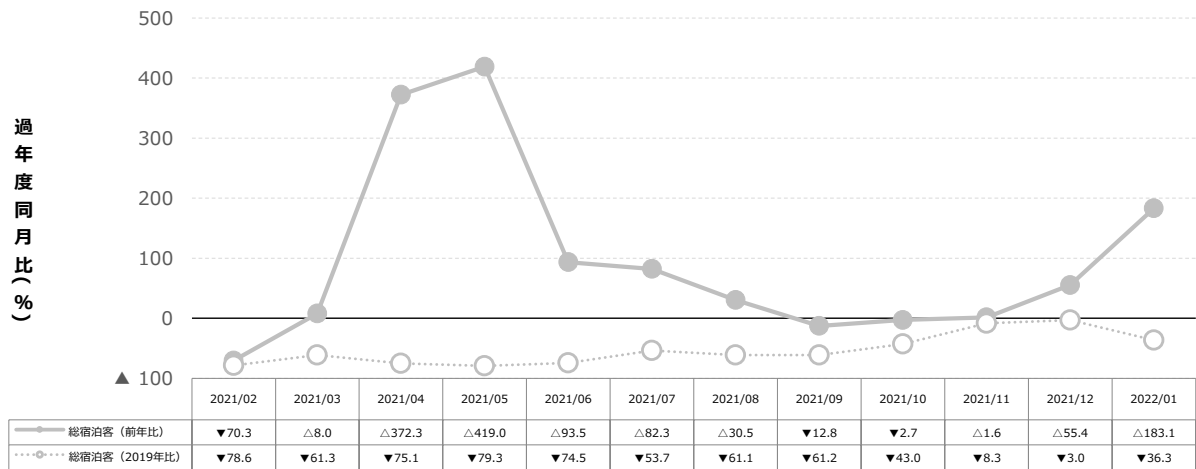


延べ宿泊数の前年同月比 直近 12 カ月 月次推移

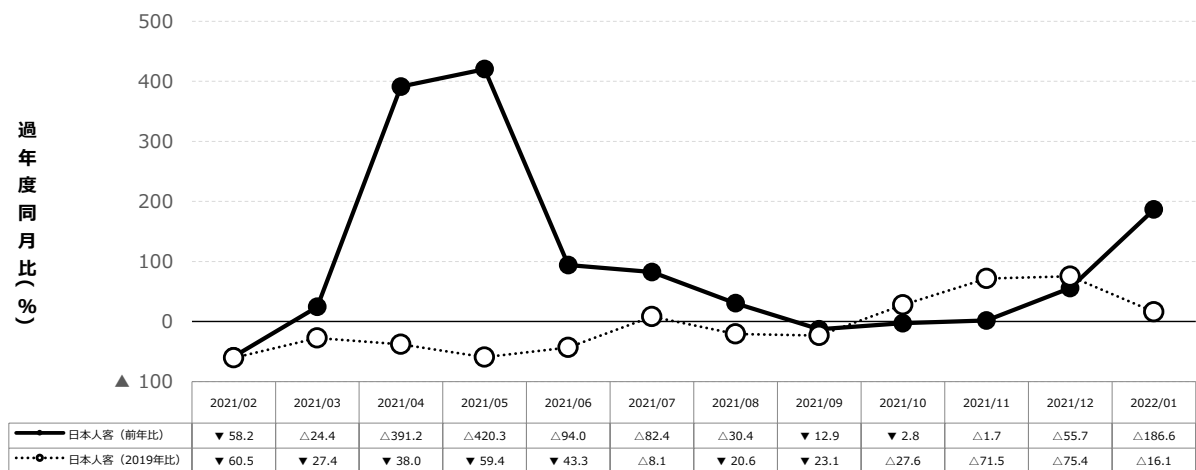


【参考】2019年との比較

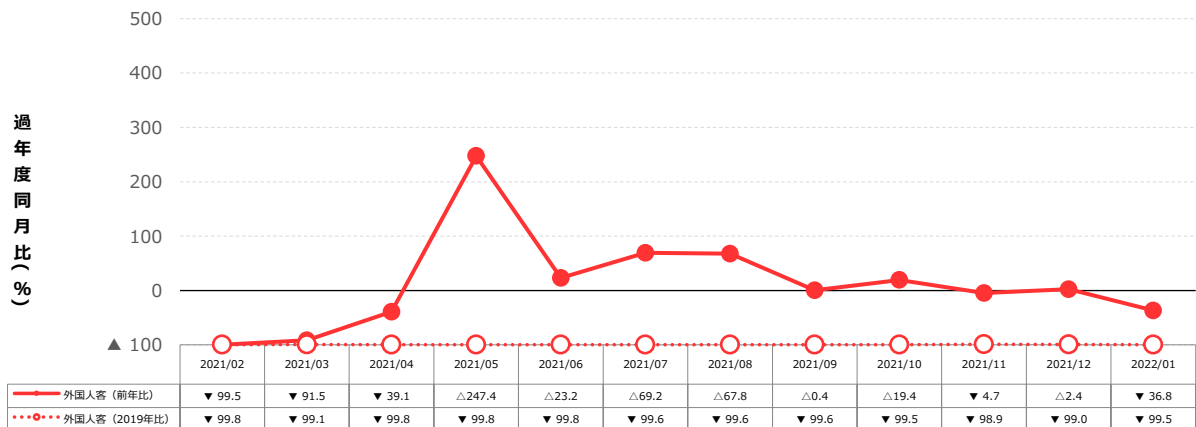
総延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



日本人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移

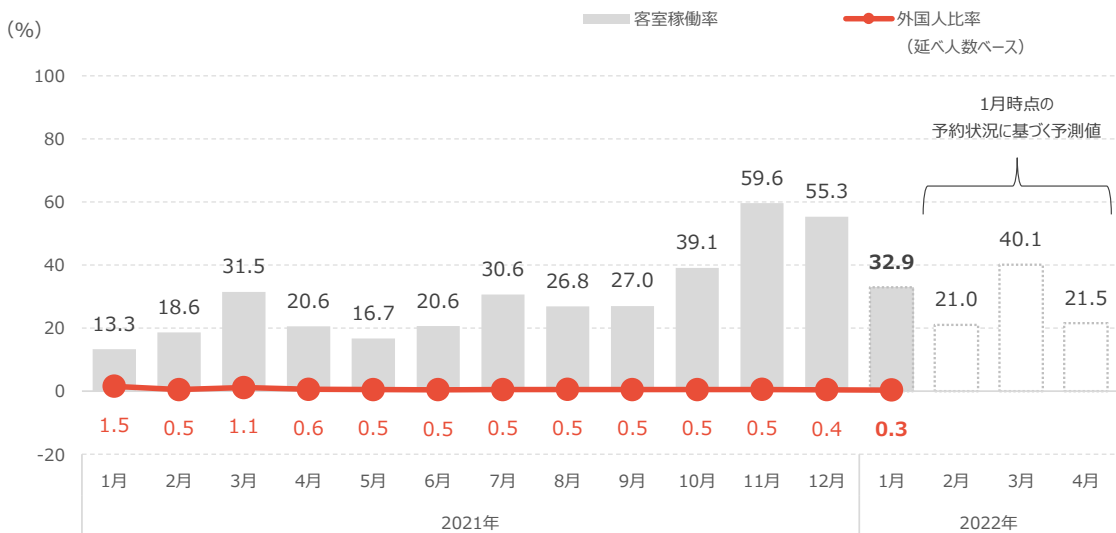
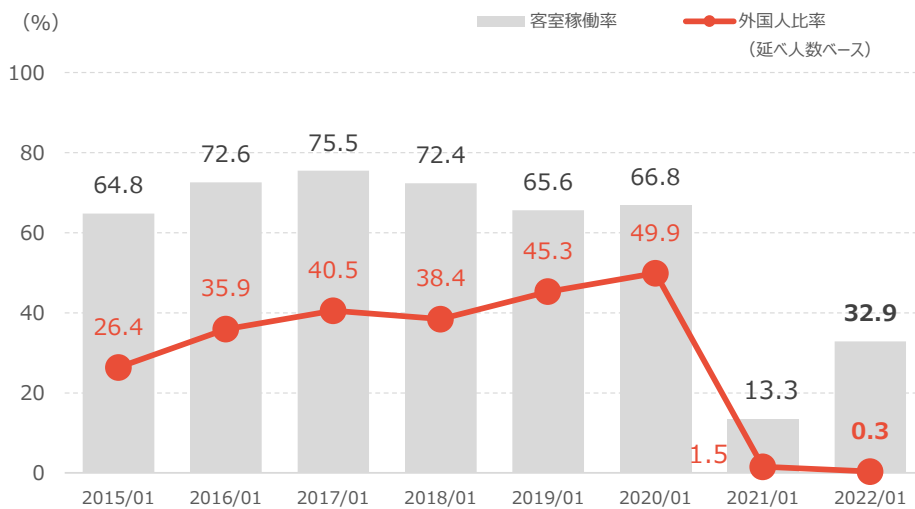


外国人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



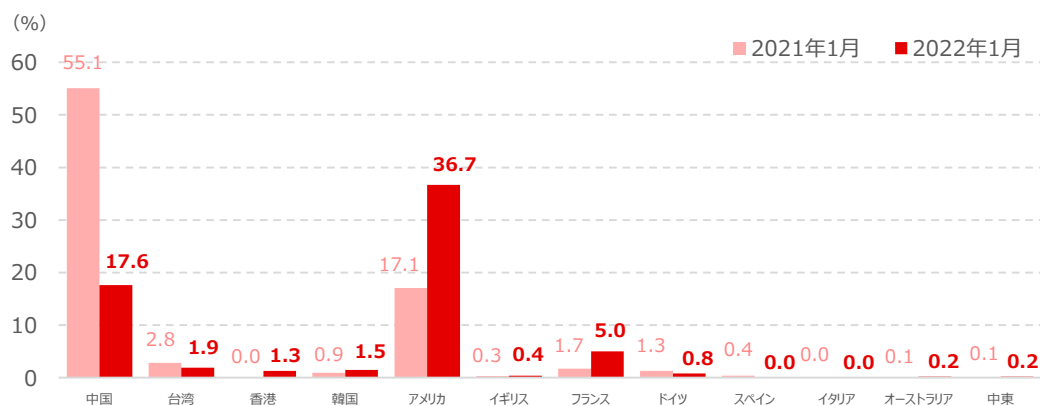
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移

- 京都市内主要ホテル 101 施設における 2022 年 1 月の客室稼働率は 32.9%となり、前月（12 月）の 55.3%からは 22.4 ポイント減、前年同月の 13.3%からは 19.6 ポイント増となった。2 回目の緊急事態宣言が発出された昨年の倍以上の水準ではあるものの、今年も 1 月中旬頃からオミクロン株拡大により各地でまん延防止等重点措置が適用され始めた影響を受け、稼働率は下落し、12 月時点での予測値（51.0%）を大きく下回る水準となった。コロナ禍前の前々年同月（2019 年 1 月）の 65.6%からは 32.7 ポイント減となった。
- 1 月時点の客室稼働率の予測値は、2 月が 21.0%と、1 月をさらに下回る見込みである。3 月の予測値は 40.1%となり、まん延防止等重点措置が解除されることを見越して一定の予約が行われている。しかしながら、4 月は 21.5%に留まっており、先行きの不透明さからか予約が滞っていると考えられる。

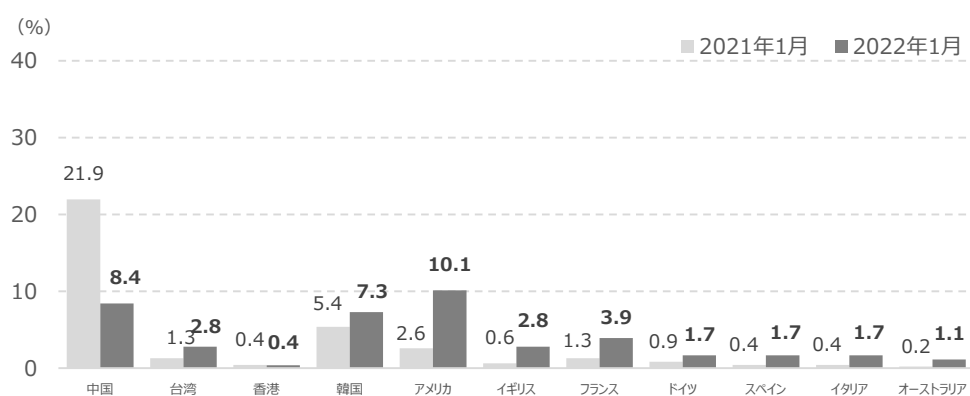


注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1カ月後」「2カ月後」「3カ月後」の客室予約状況の前年比データを 2017 年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】訪日外客数・構成比（国・地域別）（実人数） 出典：日本政府観光局（JNTO）



(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比（単位 %）

	京都主要ホテル		訪日外客（JNTO）	
	前年伸率	前々年伸率	前年伸率	前々年伸率
中国	▼ 79.80	▼ 99.84	▼ 85.29	▼ 99.84
台湾	▼ 58.10	▼ 99.94	▼ 16.67	▼ 99.89
香港	△ 100.00	▼ 99.86	▼ 65.00	▼ 99.97
韓国	△ 7.70	▼ 99.79	▼ 48.00	▼ 99.59
アメリカ	△ 36.00	▼ 98.30	△ 50.00	▼ 98.47
イギリス	▼ 20.00	▼ 99.91	△ 66.67	▼ 97.94
フランス	△ 92.00	▼ 98.22	△ 16.67	▼ 95.75
ドイツ	▼ 60.00	▼ 99.52	▼ 25.00	▼ 97.32
スペイン	▼ 100.00	▼ 100.00	△ 50.00	▼ 94.18
イタリア	△ 0.00	▼ 100.00	△ 50.00	▼ 95.67
オーストラリア	△ 0.00	▼ 99.99	△ 100.00	▼ 99.77
中東	△ 0.00	▼ 99.87	未発表	未発表

(6) 平均客室単価および客室収益指数

6-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 1月の平均客室単価は11,382円となり、前年同月の11,871円からは4.1%減、2019年同月の12,906円からは11.8%減となった。
- 客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する）は3,745円となり、前年同月の1,579円から137.2%増、2019年同月の8,466円からは55.8%減となった。
- 価格は前年同月をわずかに下回ったものの、稼働率がやや改善したことで、客室収益指数は前年を上回った。とはいえ、コロナ禍前を大きく下回る状況が続いている。

月別の客室平均単価

		本年(円)	前年(円)	前年比(%)	2019年(円)	2019年比(%)
2021年	2月	11,080	11,250	▼ 1.5	12,631	▼ 12.3
2021年	3月	13,284	12,712	△ 4.5	17,341	▼ 23.4
2021年	4月	12,544	12,932	▼ 3.0	22,519	▼ 44.3
2021年	5月	10,893	10,375	△ 5.0	17,316	▼ 37.1
2021年	6月	9,016	10,614	▼ 15.1	13,478	▼ 33.1
2021年	7月	10,196	10,911	▼ 6.6	13,947	▼ 26.9
2021年	8月	9,030	10,539	▼ 14.3	13,763	▼ 34.4
2021年	9月	8,823	11,455	▼ 23.0	13,081	▼ 32.6
2021年	10月	10,314	12,385	▼ 16.7	16,733	▼ 38.4
2021年	11月	14,703	17,527	▼ 16.1	20,451	▼ 28.1
2021年	12月	12,361	13,351	▼ 7.4	13,728	▼ 10.0
2022年	1月	11,382	11,871	▼ 4.1	12,906	▼ 11.8

月別の客室収益指数

		本年(円)	前年(円)	前年比(%)	2019年(円)	2019年比(%)
2021年	2月	2,063	6,064	▼ 66.0	9,915	▼ 79.2
2021年	3月	4,184	3,725	△ 12.3	14,740	▼ 71.6
2021年	4月	2,581	737	△ 250.1	20,245	▼ 87.3
2021年	5月	1,814	840	△ 115.9	14,390	▼ 87.4
2021年	6月	1,861	1,550	△ 20.1	10,890	▼ 82.9
2021年	7月	3,124	2,171	△ 43.9	10,753	▼ 71.0
2021年	8月	2,423	2,466	▼ 1.7	11,464	▼ 78.9
2021年	9月	2,380	3,769	▼ 36.8	10,844	▼ 78.0
2021年	10月	4,029	5,028	▼ 19.9	14,407	▼ 72.0
2021年	11月	8,758	11,095	▼ 21.1	18,038	▼ 51.4
2021年	12月	6,831	5,340	△ 27.9	10,200	▼ 33.0
2022年	1月	3,745	1,579	△ 137.2	8,466	▼ 55.8

6-2. 2022年1月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

旅館統計

(1) 主要指標の一覧

- 市内主要旅館 29 施設における稼働率は 18.8% となり、前月（12 月）の 47.7% から下落、4 ヶ月ぶりに 10% 台に落ち込んだ。前年同月の 5.8% からは 13.0 ポイント増となったものの、2 年連続で低水準となった。

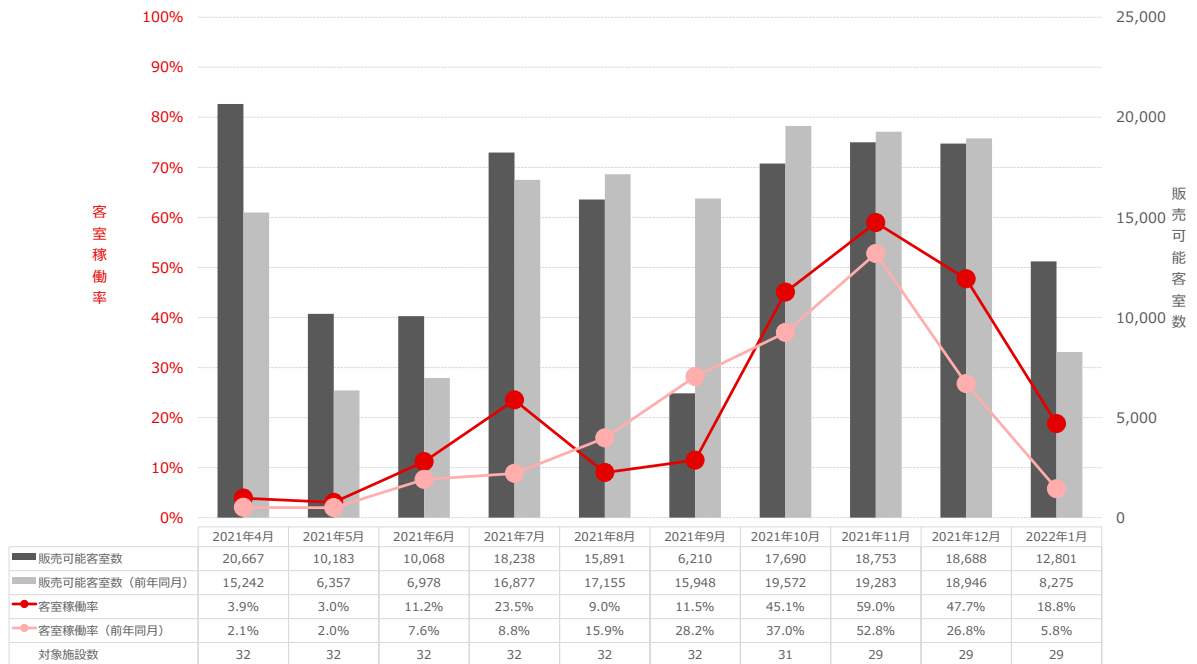
	2022年1月	2021年1月	前年同月差	前年同月比
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	12,801	8,275	△ 4,526	△ 54.7%
稼働客室数 (月間)	2,404	477	△ 1,927	△ 404.0%
客室稼働率	18.8%	5.8%	△ 13.0	△ 225.8%
総延べ宿泊数	5,838	1,040	△ 4,798	△ 461.3%
総実宿泊客数	4,583	818	△ 3,765	△ 460.0%
一部屋当たり客数	2.43	2.18	△ 0.25	△ 11.4%
一人当たり宿泊日数	1.27	1.27	△ 0.00	△ 0.2%
日本人延べ宿泊数	5,836	1,040	△ 4,796	△ 461.2%
日本人実宿泊客数	4,581	818	△ 3,763	△ 459.8%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.27	1.27	△ 0.00	△ 0.2%
外国人延べ宿泊数	2.00	0	△ 2.00	
外国人実宿泊客数	2.00	0	△ 2.00	
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.00			
外国人比率	0.0%	0.0%	△ 0.0	
価格変動率	▼ 5.5%	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出している

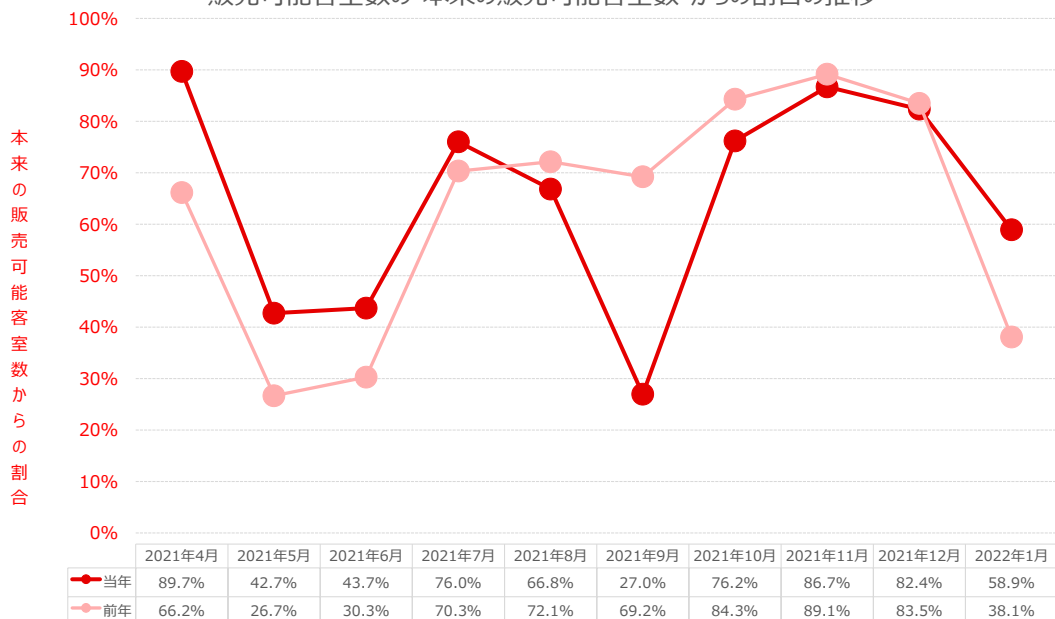
(2) 販売可能客室数・稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比の推移

- 調査対象施設 29 軒における 20 日以上休業となった施設は全体の 37.0%となり、1 月の販売可能客室数は、本来販売可能であったと考えられる客室数（月間延べ約 2.1 万室）の 58.9%となり、12 月の 82.4%から減少した。

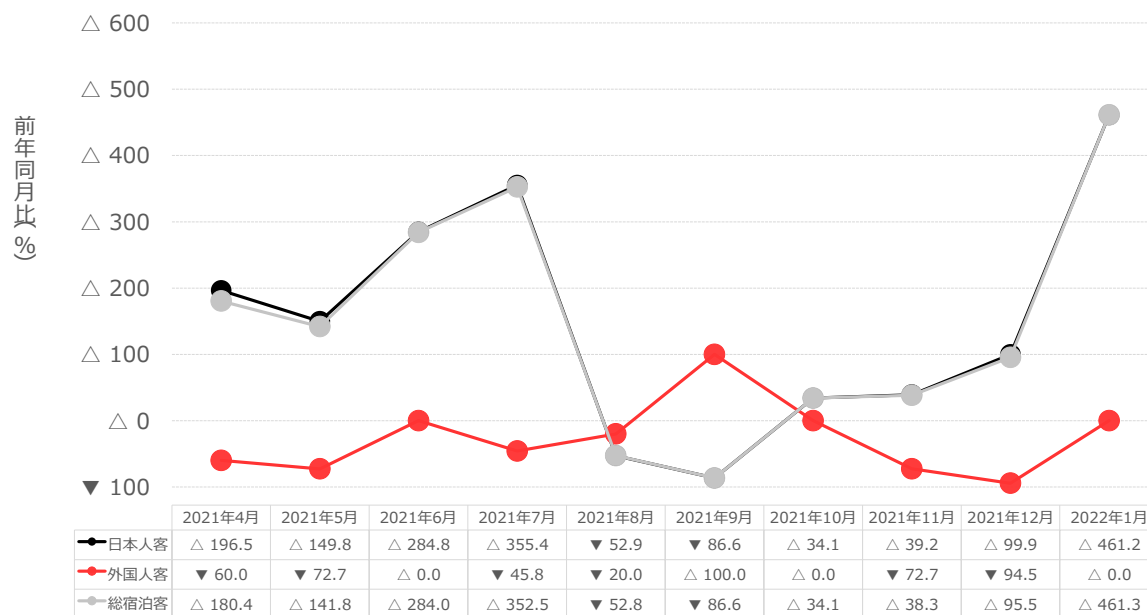
京都市内主要旅館の販売可能客室数・稼働率の推移



販売可能客室数の"本来の販売可能客室数"からの割合の推移



京都市内主要旅館の 延べ宿泊数 前年同月比の推移



(1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 今後の京都市内宿泊施設の客室販売価格は、桜の開花が始まる 3 月下旬の販売価格は高水準となっているが、他の時期は先行きの不透明さからか前年同期よりも全体的に価格が下がっている。

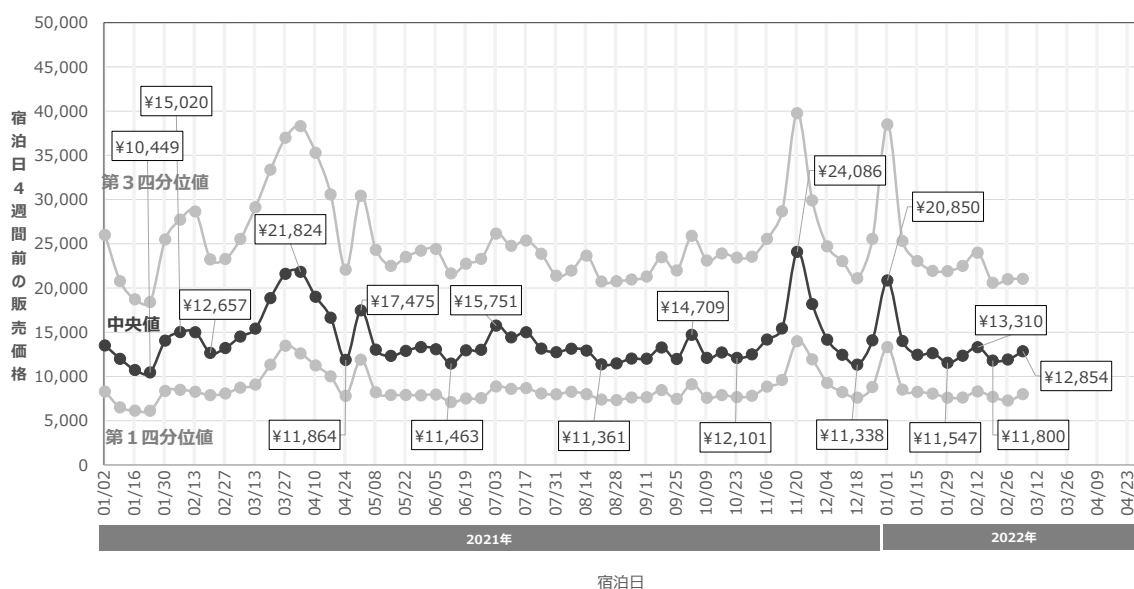
調査 期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査 対象	Booking.com で京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（類似サイトと比較して、データの収集が容易であることから Booking.com を採用）
検索 条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計 条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P15 の STR 社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

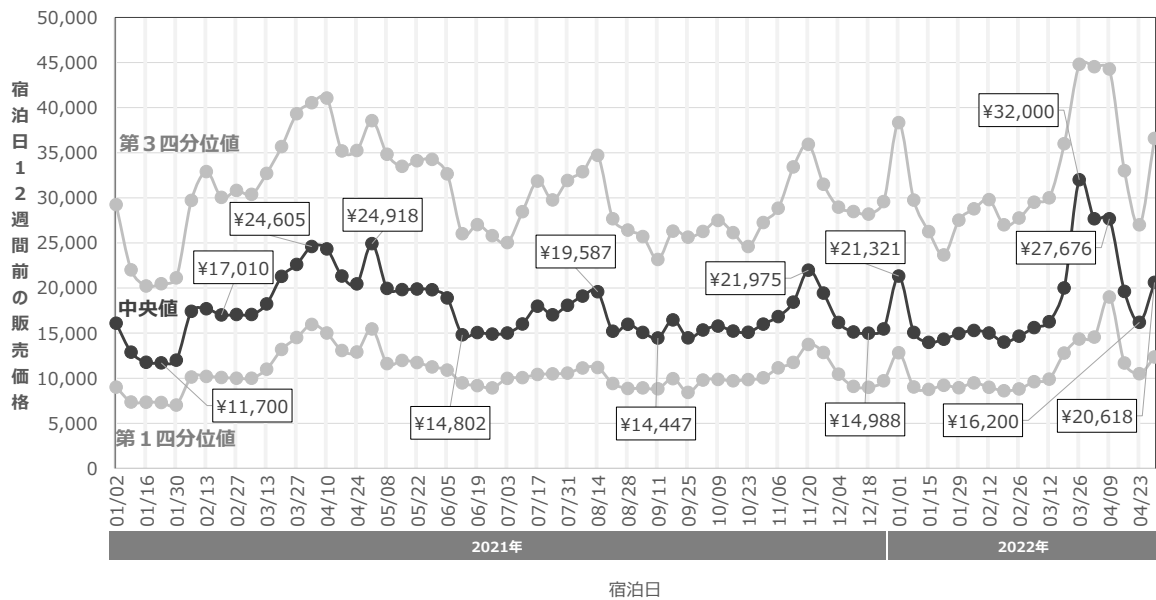
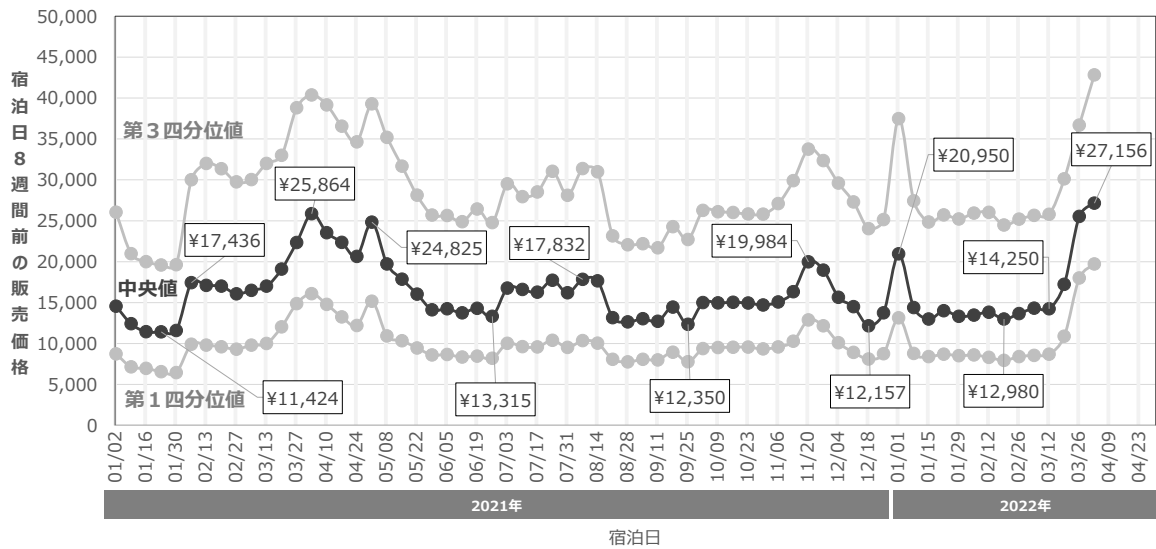
第 3 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75% の位置にあたる施設の価格。

中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50% の位置にあたる施設の価格。

第 1 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25% の位置にあたる施設の価格。

予約サイトにおける客室販売価格の推移





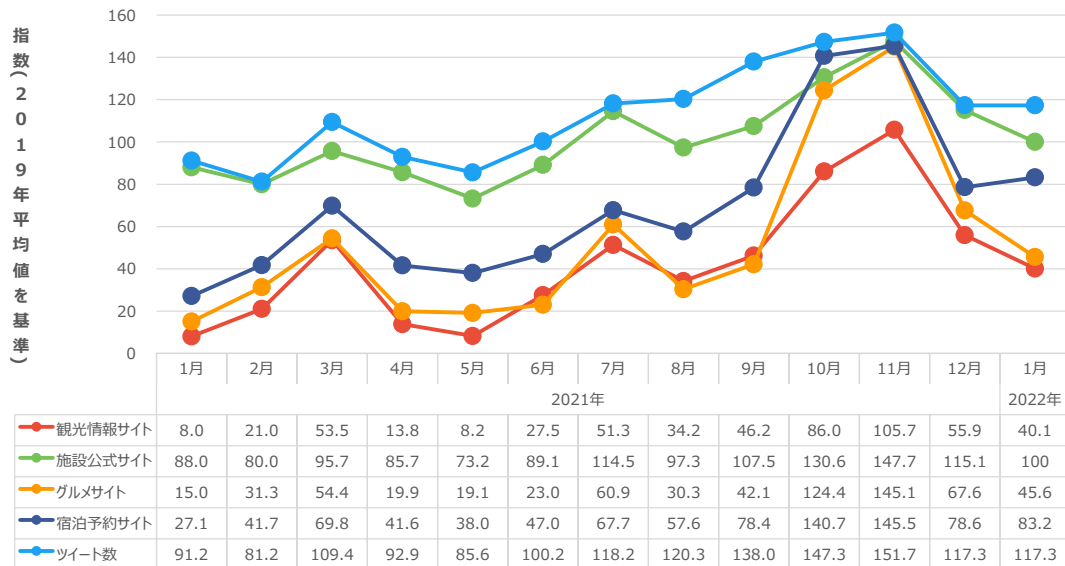
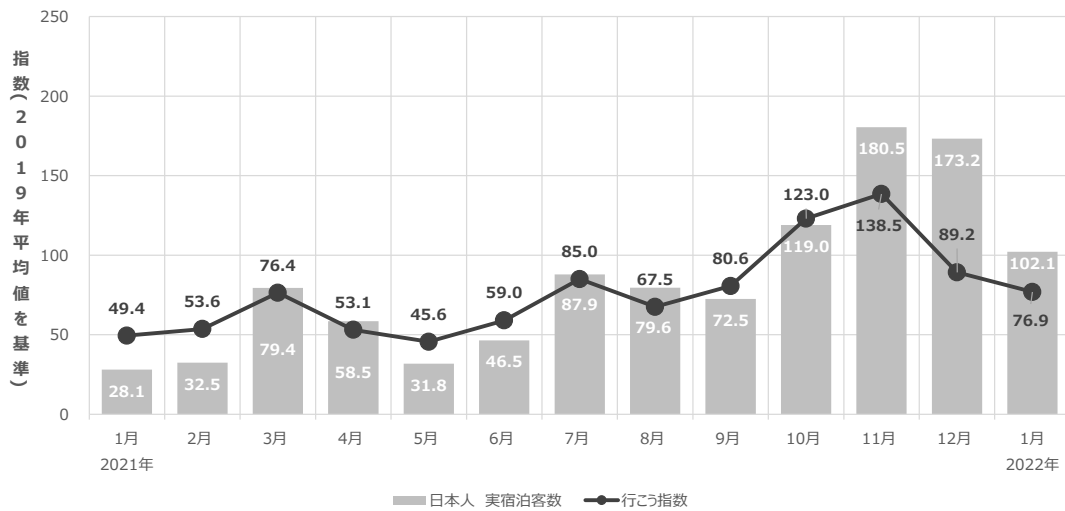
検索時に指定した 宿泊日	検索した タイミング	価格の中央値 (円)	前年同時期の 中央値 (円)	前年同期比
2022/2/12	宿泊日の 4週間前	13,310	15,000	▼11.3%
2022/2/19		11,800	12,657	▼ 6.8%
2022/2/26		11,923	13,215	▼ 9.8%
2022/3/5		12,854	14,509	▼11.4%
2022/3/12	宿泊日の 8週間前	14,250	17,000	▼16.2%
2022/3/19		17,223	19,089	▼ 9.8%
2022/3/26		25,536	22,339	△14.3%
2022/4/2		27,156	25,864	△ 5.0%
2022/4/9	宿泊日の 12週間前	27,676	24,330	△13.8%
2022/4/16		19,610	21,320	▼ 8.0%
2022/4/23		16,200	20,451	▼20.8%
2022/4/30		20,618	24,918	▼17.3%

(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

2-1. 日本人の訪問意向

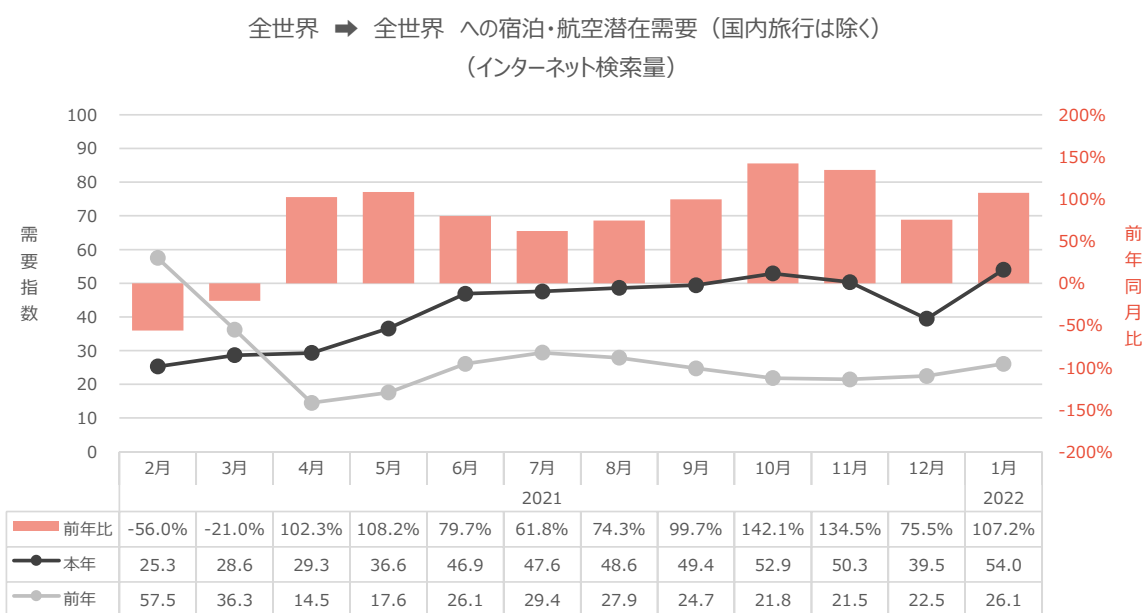
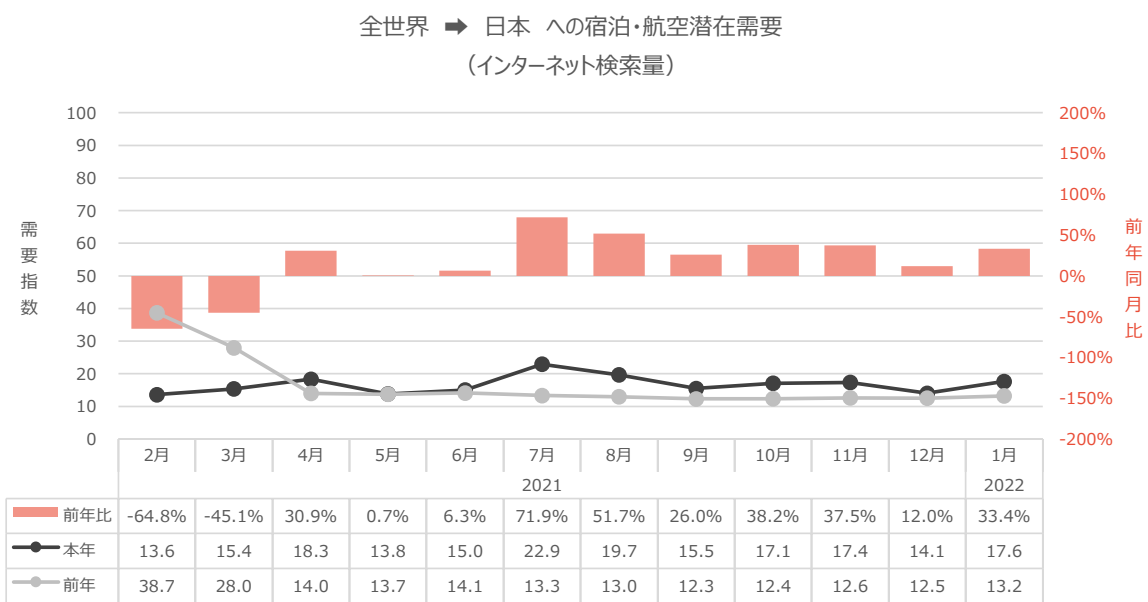
- 「行こう指数」の2022年1月の値は76.9（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（12月）の89.2から12.3ポイント減、前年同月の49.4からは27.5ポイント増となった。前年の指数を大きく上回ったものの、昨年夏頃の水準にまで下落しており、オミクロン株感染拡大の影響で旅行需要が低下していると考えられる
- 市内主要ホテルにおける2022年1月の実宿泊客数の指数は102.1となり、前月から大幅に減少したものの、コロナ禍前の基準値（2019年の平均値）は上回った。昨年末から京都府民の宿泊を対象にした割引キャンペーンが実施されていたため、観光情報を調べずに宿泊予約だけを行うような地元民による宿泊が多かったものと考えられる。

京都観光訪問意向指数（行こう指数）の推移



2-2. 外国人の国際旅行意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google 社が指数化した結果によると、2022 年 1 月は 17.6 となり、12 月の 14.1 から上昇した。前年同月の 13.2 からは 4.4 ポイント増（33.4%増）となった。指数は上昇傾向ではあるものの、全世界から全世界への潜在需要の前年比よりも、全世界から日本への潜在需要の前年比は小さく、世界的な旅行需要の回復と比べて訪日需要の回復は遅れていると言える。
- 全世界から全世界への国際旅行に関する潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、2021 年 4 月以降、前年同月超えが続いており、今年 1 月には 54.0 とコロナ禍前と同水準に達している。各国の入国制限緩和に合わせて、旅行需要が高まったものと考えられる。



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2022年1月末時点の京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、12件開業、26件廃業、差し引き14件減少して3,611件となり、前年同月の3,812件からは5.3%の減少となった。
- 総客室数（営業許可ベース）は推定55,591室となり、8ヶ月ぶりに前月から増加となった。前年同月の55,527室からは0.1%の増加となった。

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年比
2014年度 (2015.3月末)	542	460	1,002	-	106	-	26,260	2,929	29,189	-
2015年度 (2016.3月末)	532	696	1,228	△22.6%	255	29	26,297	3,489	29,786	△2.0%
2016年度 (2017.3月末)	550	1,493	2,043	△66.4%	838	23	27,753	6,134	33,887	△13.8%
2017年度 (2018.3月末)	575	2,291	2,866	△40.3%	909	86	29,172	9,247	38,419	△13.4%
2018年度 (2019.3月末)	624	2,990	3,614	△26.1%	919	171	33,608	12,539	46,147	△20.1%
2019年度 (2020.3月末)	656	3,337	3,993	△10.5%	663	284	36,243	17,228	53,471	△15.9%
2020年度 (2021.3月末)	679	3,104	3,783	▼5.3%	422	632	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021年度途中 (2022.1月末)	685	2,926	3,611	▼4.5%	174	346	40,080	15,510	55,591	▼1.1%

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年同月 比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年同月 比
2020.4月末	654	3,356	4,010	△8.9%	71	54	36,310	17,365	53,675	△13.9%
2020.5月末	655	3,329	3,984	△7.2%	30	56	36,544	17,263	53,807	△12.3%
2020.6月末	664	3,299	3,963	△5.8%	53	74	37,227	17,146	54,372	△12.3%
2020.7月末	667	3,256	3,923	△3.7%	44	84	37,576	16,960	54,536	△11.1%
2020.8月末	670	3,237	3,907	△2.7%	34	50	37,927	16,898	54,825	△10.9%
2020.9月末	673	3,221	3,894	△1.3%	38	51	38,280	16,852	55,132	△9.6%
2020.10月末	672	3,200	3,872	▼0.2%	29	51	38,406	16,779	55,185	△8.5%
2020.11月末	673	3,207	3,880	▼0.8%	28	20	38,646	16,852	55,498	△8.2%
2020.12月末	675	3,188	3,863	▼1.6%	29	46	38,944	16,789	55,734	△7.6%
2021.1月末	672	3,140	3,812	▼3.2%	11	62	38,954	16,573	55,527	△6.6%
2021.2月末	675	3,126	3,801	▼4.2%	18	29	39,311	16,535	55,846	△5.9%
2021.3月末	679	3,104	3,783	▼5.3%	37	55	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021.4月末	684	3,100	3,784	▼5.6%	35	34	40,022	16,433	56,454	△5.2%
2021.5月末	688	3,074	3,762	▼5.6%	20	42	40,256	16,295	56,551	△5.1%
2021.6月末	688	3,057	3,745	▼5.5%	27	44	40,256	16,205	56,460	△3.8%
2021.7月末	687	3,045	3,732	▼4.9%	13	26	40,197	16,141	56,338	△3.3%
2021.8月末	686	3,024	3,710	▼5.0%	14	36	40,139	16,030	56,169	△2.4%
2021.9月末	688	2,999	3,687	▼5.3%	17	40	40,256	15,897	56,153	△1.9%
2021.10月末	684	2,989	3,673	▼5.1%	11	25	40,022	15,844	55,866	△1.2%
2021.11月末	685	2,974	3,659	▼5.7%	13	27	40,080	15,765	55,845	△0.6%
2021.12月末	682	2,943	3,625	▼6.2%	12	46	39,905	15,601	55,505	▼0.4%
2022.1月末	685	2,926	3,611	▼5.3%	12	26	40,080	15,510	55,591	△0.1%

出所)京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注)客室数は年度末(毎年3月末)時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出している。

(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

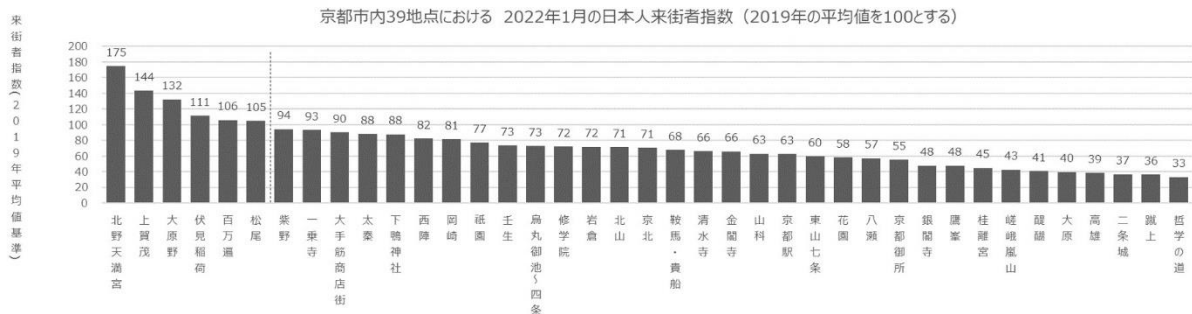
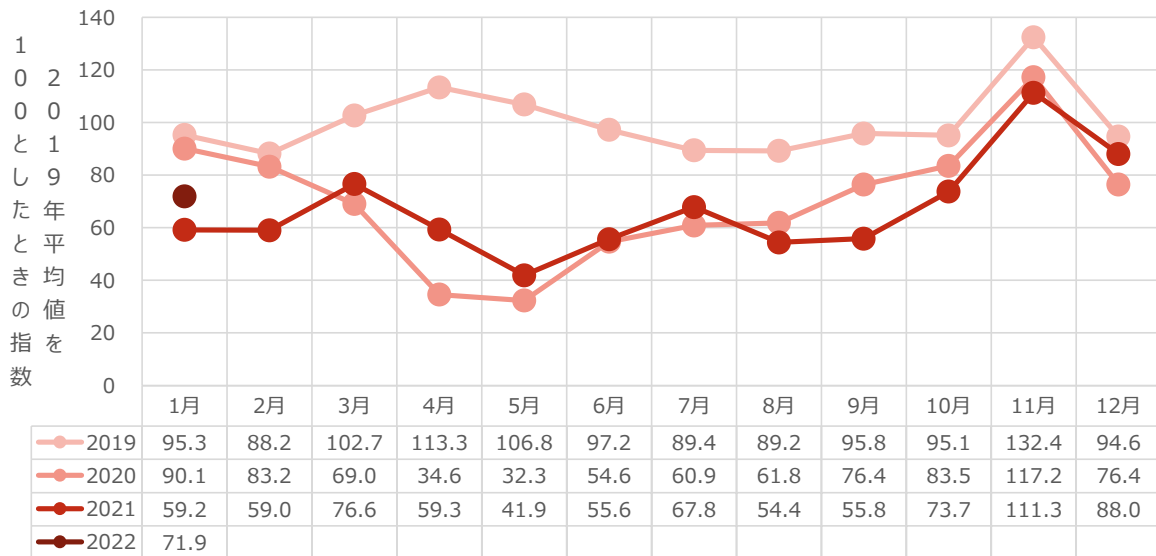
4-1. 市内来街者数の実績

京都市内の主要地点 39 箇所における来街者数※を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。

- 2022 年 1 月の来街者指数は 71.9（2019 年の平均値を 100 とした場合）となった。前年同月の 59.2 を 12.7 ポイント上回るも、コロナ禍前である 2019 年同月の 95.3 からは 23.4 ポイント減となった。これは、客室稼働率と同様の動向である。
- 地点別の指数を見ると、ほぼ全てのエリアにおいて 100 を下回った。ただし、もともと観光客が少ない地点や、例年初詣で賑わう北野天満宮、上賀茂神社、伏見稲荷の指数は 100 を上回った。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者数の前年同月比は、緊急事態宣言が発出されていた昨年1月から全世代で増加した。
- 年代別構成比をみると、60代以上が占める割合は25.0%と、昨年1月と同水準となり、昨年秋頃と比べると縮小した。オミクロン株により重症化を不安視した層が外出を控える傾向があったと考えられる。

京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2020	4	▼68.9%	▼71.1%	▼73.5%	▼75.8%	▼80.7%	▼88.3%
2020	5	▼68.9%	▼70.3%	▼72.8%	▼74.8%	▼78.3%	▼84.3%
2020	6	▼34.4%	▼38.8%	▼40.1%	▼43.4%	▼50.2%	▼62.0%
2020	7	▼20.0%	▼29.9%	▼33.3%	▼34.5%	▼41.3%	▼53.8%
2020	8	▼31.0%	▼41.5%	▼46.6%	▼44.2%	▼47.8%	▼55.3%
2020	9	▼19.9%	▼28.4%	▼25.9%	▼30.9%	▼35.8%	▼48.3%
2020	10	▼13.2%	▼18.4%	▼21.7%	▼23.3%	▼31.4%	▼36.2%
2020	11	▼6.5%	▼12.7%	▼19.4%	▼23.7%	▼27.0%	▼37.5%
2020	12	▼15.2%	▼31.0%	▼34.5%	▼34.0%	▼36.1%	▼45.9%
2021	1	▼40.7%	▼51.0%	▼53.6%	▼54.6%	▼60.3%	▼69.2%
2021	2	▼44.3%	▼47.6%	▼46.9%	▼49.1%	▼51.7%	▼55.1%
2021	3	▼9.5%	▼0.1%	△3.9%	△0.1%	△3.6%	△7.1%
2021	4	△96.8%	△86.9%	△88.7%	△92.3%	△99.1%	△126.0%
2021	5	△54.3%	△40.9%	△29.4%	△35.9%	△35.3%	△24.4%
2021	6	▼9.5%	▼10.2%	▼11.8%	▼14.0%	▼15.0%	▼22.1%
2021	7	△7.8%	△6.9%	△3.3%	▼1.3%	▼2.7%	△0.2%
2021	8	▼3.3%	▼6.0%	▼6.5%	▼13.3%	▼11.6%	▼18.1%
2021	9	▼29.7%	▼26.1%	▼31.4%	▼31.5%	▼31.5%	▼33.0%
2021	10	▼10.8%	▼9.7%	▼12.4%	▼12.0%	▼11.7%	▼17.0%
2021	11	▼8.5%	▼6.6%	▼4.6%	▼5.8%	▼1.1%	△1.1%
2021	12	△20.9%	△36.2%	△28.8%	△24.5%	△25.6%	△35.2%
2022	1	△34.0%	△43.1%	△39.5%	△36.4%	△39.6%	△46.3%

京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2020	4	21.0%	17.6%	18.7%	16.2%	15.2%	11.3%
2020	5	20.2%	17.3%	18.6%	16.2%	15.2%	12.5%
2020	6	19.6%	16.3%	17.7%	15.9%	15.9%	14.5%
2020	7	21.0%	16.7%	17.9%	16.2%	15.3%	12.9%
2020	8	22.7%	17.2%	18.2%	15.9%	14.0%	11.8%
2020	9	21.9%	16.5%	17.7%	15.7%	15.0%	13.2%
2020	10	19.3%	15.9%	17.0%	15.6%	15.9%	16.3%
2020	11	19.5%	15.5%	16.1%	15.4%	16.9%	16.7%
2020	12	22.3%	16.6%	17.6%	15.5%	15.1%	13.1%
2021	1	23.2%	17.8%	18.6%	16.0%	13.6%	10.7%
2021	2	21.4%	16.5%	18.5%	16.4%	14.7%	12.4%
2021	3	20.8%	15.8%	18.2%	16.4%	15.1%	13.8%
2021	4	21.0%	16.7%	18.0%	15.9%	15.4%	13.0%
2021	5	22.7%	17.7%	17.5%	15.9%	14.9%	11.3%
2021	6	20.5%	16.9%	18.1%	15.8%	15.6%	13.1%
2021	7	22.1%	17.4%	18.0%	15.5%	14.5%	12.6%
2021	8	24.1%	17.8%	18.7%	15.2%	13.6%	10.6%
2021	9	22.1%	17.5%	17.4%	15.5%	14.8%	12.7%
2021	10	19.6%	16.4%	17.0%	15.6%	16.0%	15.4%
2021	11	18.7%	15.1%	16.0%	15.1%	17.4%	17.6%
2021	12	21.0%	17.6%	17.7%	15.1%	14.8%	13.8%
2022	1	22.3%	18.3%	18.7%	15.7%	13.7%	11.3%

出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ

	2022年1月	2021年1月	前年同月比	2019年1月	2019年同月比
免税件数	226件	200件	△ 13.0%	27,039件	▼ 99.2%
免税単価	54万6,077円	53万3,869円	△ 2.3%	4万5,231円	△ 1107.3%
免税売上額	1億2,341万円	1億0,677万円	△ 15.6%	12億2,300万円	▼ 89.9%
総売上額	152億9,460万円	129億6,965万円	△ 17.9%	198億4,070万円	▼ 22.9%
免税売上割合	0.8%	0.8%	△ 0.0pts	6.2%	▼ 5.4pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上等も含まれる（税別）

		免税売上（万円）					免税割合				
		当年	前年	前年比	2019年	2019年比	当年	前年	前年比	2019年	2019年比
2021年	1月	10,720	156,743	-93.2%	122,300	-91.2%	0.8%	8.1%	▼ 7.3	6.2%	▼ 5.4
	2月	9,973	37,753	-73.6%	167,735	-94.1%	0.8%	2.8%	▼ 2.0	9.9%	▼ 9.1
	3月	9,965	5,543	79.8%	172,657	-94.2%	0.6%	0.4%	△ 0.2	8.3%	▼ 7.7
	4月	6,159	3,885	58.5%	199,274	-96.9%	0.5%	0.8%	▼ 0.3	13.5%	▼ 13.0
	5月	13,950	2,372	488.1%	161,464	-91.4%	1.6%	0.5%	△ 1.1	9.0%	▼ 7.4
	6月	11,182	3,269	242.0%	146,483	-92.4%	0.8%	0.2%	△ 0.6	7.8%	▼ 7.0
	7月	5,773	2,295	151.5%	142,213	-95.9%	0.4%	0.2%	△ 0.2	7.3%	▼ 6.9
	8月	6,754	2,184	209.2%	124,208	-94.6%	0.6%	0.2%	△ 0.4	7.3%	▼ 6.7
	9月	7,906	679	1063.7%	118,422	-93.3%	0.6%	0.0%	△ 0.6	5.7%	▼ 5.1
	10月	11,605	1,013	1045.5%	135,393	-91.4%	0.7%	0.1%	△ 0.6	8.5%	▼ 7.8
	11月	9,366	1,729	441.6%	159,972	-94.1%	0.5%	0.1%	△ 0.4	8.0%	▼ 7.5
	12月	10,896	6,210	75.5%	142,600	-92.4%	0.5%	0.3%	△ 0.2	5.5%	▼ 5.0
2022年	1月	12,341	10,677	15.6%	122,300	-89.9%	0.8%	0.8%	△ 0.0	6.2%	▼ 5.4

注) 前月（2021年12月）に発表していた「免税割合」の数値が誤りがあった為、正しい数値に訂正しております。

免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

順位	2022年1月				2021年1月	
	国・地域名	構成比	前年同月比	2019年同月比	国・地域名	構成比
1	中国	85.3%	▼ 6.00ポイント	▼ 7.40ポイント	中国	91.3%
2	ベトナム	0.52%	△ 0.52ポイント	▼ 0.42ポイント	台湾	3.9%
3	アメリカ	0.04%	▼ 0.01ポイント	▼ 0.96ポイント	アメリカ	0.05%
4	イギリス	0.03%	△ 0.03ポイント	▼ 0.37ポイント	フランス	0.05%
5	韓国	0.01%	△ 0.01ポイント	▼ 2.69ポイント	ドイツ	0.04%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6ヵ月未満である場合も免税対象となる。これに該当する免税売上は国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル2階

相談者数 (人)	2022年 1月	2021年 12月	前月比	2021年 1月	前年 同月比	2019年 1月	2019年 同月比
日本人	8,564	19,291	▼ 55.6%	3,514	△ 143.7%	28,482	▼ 69.9%
外国人	263	466	▼ 43.6%	149	△ 76.5%	19,469	▼ 98.6%
合計	8,827	19,757	▼ 55.3%	3,663	△ 141.0%	47,951	▼ 81.6%
外国人 比率	3.0%	2.4%	0.6pts	4.1%	▼ 1.1pts	40.6%	▼ 37.6pts
来所者数 (自動カウント 機による)	26,257	45,002	▼ 41.7%	15,607	△ 68.2%	103,946	▼ 74.7%

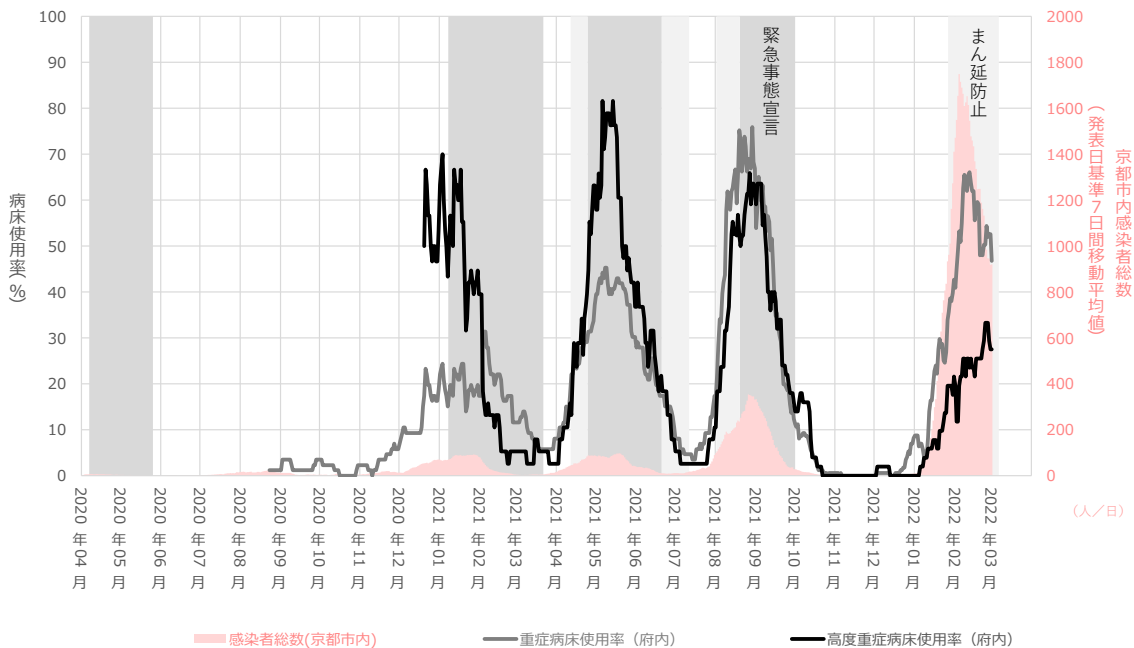
外国人相談者における国・地域別割合

順位	2022年1月		2021年12月		2021年1月		2019年1月	
	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比
1	不明	5.5%	アメリカ	6.3%	アメリカ	30.9%	中国	21.5%
2	フィリピン	4.2%	イギリス	5.5%	カナダ	23.5%	韓国	20.1%
3	米国	4.2%	インド	3.5%	韓国	23.5%	台湾	10.9%
4	中国	2.6%	中国	2.2%	モンゴル	7.4%	オーストラリア	8.1%
5	タイ	2.6%	台湾	1.3%	フランス	7.4%	アメリカ	6.7%

(7) 京都府内の新型コロナウイルス感染症 重症者病床使用率

- 12月後半にオミクロン株の市中感染が確認されてから、1月にかけて感染者数が急激に増加、2月の感染者数は減少傾向にあるものの高止まりしており、病床使用率は7割を超える状況が続いている。1月27日から適用されたまん延防止等重点措置も当初は2月20日までの予定であったが、3月6日までの延長となった。
- 3月1日時点での京都市内の3回目のワクチン接種率は23.0%となっている。3月から集団接種会場が追加され計20会場で実施される予定である。

京都府内の新型コロナウイルス感染症 重症者病床使用率



※病床数の母数は、病床の追加に伴い変動しています。

※高度重症病床の重症者とは、人工呼吸器・ECMOによる管理が必要な患者です。

※重症病床の重症者数には、高度重症病床の重症者数を含めて計上しています。

出所) 京都市情報館 新型コロナウイルス感染症 (京都市内における感染状況)

京都市内の新型コロナウイルス感染症ワクチン接種状況

	京都	全国
	今回調査	今回調査
2回目接種率 (全体)	84.1%	74.6%
2回目接種率 (うち、65歳以上)	92.1%	92.4%
3回目接種率 (全体)	23.0%	21.3%

出所) 京都市情報館「新型コロナウイルスワクチン接種について」、デジタル庁「新型コロナワクチンの接種状況」(京都市 [令和4年3月1日], 全国 [令和4年3月1日] VRS 情報)

(8) 各国の航空会社の定期便総座席数の推移

- 1月（1月2週目）の日本国内航空会社の定期便における総座席数は、前年同期比 30.7%増、前々年同期比では 33.9%減となった。オミクロン株の拡大は懸念されつつも、国内線を中心に回復傾向となっていたと考えられる。
- 世界全体の座席数は長期的に回復基調であるが、1月（1月2週目）時点ではオミクロン株の拡大懸念が高まっており、欧州では渡航規制が強化されたことで、12月と比べると回復幅が縮小した。

主要国の航空会社における定期便総座席数の前年同期比の推移（単位 %）

		世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	豪州	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン
2020年	1月	△3.0	△3.7	△6.5	△7.2	△4.2	△3.4	▼0.6	▼0.7	△2.8	▼2.3	△1.0	▼5.3	▼2.7
	2月	▼5.0	△0.6	▼3.8	▼50.0	▼7.7	△9.5	△1.5	△0.4	△5.9	△0.9	△4.6	▼2.6	△2.3
	3月	▼18.9	▼18.6	▼49.4	▼41.5	▼43.8	△0.7	▼26.1	▼10.6	▼1.2	▼22.6	▼19.1	▼33.6	▼26.6
	4月	▼67.2	▼46.0	▼60.0	▼45.9	▼93.3	▼65.6	▼87.9	▼87.5	▼55.0	▼89.9	▼91.2	▼92.5	▼93.0
	5月	▼70.1	▼49.6	▼51.6	▼31.2	▼96.3	▼53.8	▼85.2	▼90.7	▼75.9	▼85.9	▼91.9	▼90.0	▼87.0
	6月	▼66.6	▼49.0	▼52.9	▼22.0	▼95.0	▼69.1	▼85.8	▼87.3	▼68.7	▼89.5	▼88.4	▼87.7	▼91.0
	7月	▼55.1	▼43.0	▼51.2	▼17.0	▼93.7	▼57.1	▼75.1	▼82.4	▼52.0	▼77.6	▼64.0	▼72.1	▼64.5
	8月	▼49.4	▼39.4	▼43.7	▼9.4	▼92.6	▼62.3	▼69.4	▼82.2	▼48.0	▼62.3	▼49.8	▼64.0	▼46.2
	9月	▼50.1	▼46.7	▼51.1	▼4.4	▼92.8	▼54.7	▼68.8	▼80.9	▼51.5	▼65.1	▼56.0	▼67.0	▼61.1
	10月	▼48.4	▼46.4	▼44.5	▼1.1	▼92.2	▼47.6	▼67.3	▼79.1	▼48.6	▼67.6	▼61.4	▼70.1	▼67.5
	11月	▼48.0	▼44.5	▼44.9	▼3.6	▼90.9	▼44.1	▼66.2	▼74.4	▼42.7	▼81.0	▼75.0	▼79.5	▼72.5
	12月	▼45.9	▼42.7	▼52.1	▼4.2	▼88.0	▼36.9	▼63.1	▼54.3	▼43.2	▼75.6	▼66.7	▼80.2	▼67.2
2021年	1月	▼48.3	▼48.2	▼55.4	▼14.4	▼87.2	▼32.1	▼61.3	▼60.7	▼43.9	▼81.6	▼64.6	▼82.0	▼69.6
	2月	▼48.9	▼53.6	▼45.1	△46.1	▼85.6	▼32.6	▼60.8	▼59.1	▼45.0	▼89.6	▼71.5	▼86.9	▼79.5
	3月	▼31.9	▼48.3	△11.2	△80.6	▼74.2	▼21.4	▼45.1	▼40.4	▼33.6	▼87.5	▼68.5	▼77.3	▼70.2
	4月	△73.6	▼9.3	△41.7	△95.0	△131.5	△134.8	△288.0	△409.1	△52.8	△0.9	△173.7	△152.9	△251.8
	5月	△92.0	▼14.5	△13.8	△57.9	△353.1	△19.2	△229.2	△619.7	△201.9	△4.1	△262.9	△108.6	△144.2
	6月	△77.3	▼25.1	△16.8	△23.3	△216.5	△59.4	△171.3	△373.1	△153.9	△81.7	△211.6	△114.8	△412.3
	7月	△51.2	▼18.6	△11.7	△27.4	△192.9	△43.4	△87.3	△149.3	△75.1	△48.5	△74.5	△67.8	△91.9
	8月	△29.7	▼16.5	▼6.4	▼15.2	△147.1	△93.2	△56.2	△54.8	△62.4	△15.8	△36.8	△43.5	△38.5
	9月	△38.0	▼9.3	△8.1	▼2.5	△157.5	△68.6	△65.2	△36.2	△76.3	△44.4	△39.3	△57.2	△84.8
	10月	△37.6	▼4.8	△0.4	▼5.0	△143.0	△48.9	△85.3	△26.4	△67.6	△74.2	△68.7	△88.6	△130.3
	11月	△38.6	△3.7	▼11.7	▼15.5	△134.2	△51.8	△102.1	△38.5	△56.3	△222.8	△205.1	△192.7	△187.9
	12月	△39.8	△10.0	△2.3	▼7.3	△119.9	△40.2	△98.2	△29.8	△55.2	△169.1	△131.7	△203.5	△156.2
2022年	1月	△41.0	△30.7	△0.1	▼1.9	△119.6	△24.7	△90.9	△33.7	△61.1	△197.0	△82.3	△173.3	△157.6

主要国の航空会社における定期便総座席数の前々年同期比の推移（単位 %）

		世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	豪州	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン	
2021年	3月	▼44.8	▼57.9	▼43.8	△5.7	▼85.5	▼20.8	▼59.4	▼46.8	▼34.4	▼90.3	▼74.5	▼84.9	▼78.1	
	4月	▼43.0	▼51.0	▼43.3	△5.5	▼84.5	▼19.3	▼53.1	▼36.5	▼31.2	▼89.8	▼76.0	▼81.0	▼75.5	
	5月	▼42.7	▼56.9	▼44.9	△8.7	▼83.1	▼44.9	▼51.4	▼32.8	▼27.2	▼85.3	▼70.4	▼79.2	▼68.2	
	6月	▼38.7	▼59.9	▼45.8	△0.5	▼83.1	▼48.2	▼57.6	▼37.7	▼19.2	▼75.8	▼57.4	▼70.0	▼52.1	
	7月	▼32.1	▼53.6	▼45.6	△5.7	▼81.6	▼38.5	▼53.3	▼56.0	▼16.0	▼66.7	▼37.2	▼53.1	▼31.8	
	8月	▼34.3	▼49.4	▼47.3	▼23.2	▼81.7	▼27.2	▼52.2	▼72.5	▼15.6	▼56.4	▼31.3	▼48.3	▼25.5	
	9月	▼31.2	▼51.7	▼47.1	▼6.8	▼81.5	▼23.6	▼48.4	▼74.0	▼14.5	▼49.7	▼38.7	▼48.1	▼28.0	
	10月	▼29.0	▼49.0	▼44.3	▼6.0	▼80.9	▼22.0	▼39.4	▼73.6	▼13.8	▼43.6	▼35.0	▼43.6	▼25.1	
	11月	▼27.9	▼42.4	▼51.3	▼18.5	▼78.8	▼15.2	▼31.6	▼64.5	▼10.4	▼38.8	▼23.8	▼40.1	▼20.9	
	12月	▼24.3	▼37.0	▼51.0	▼11.2	▼73.5	▼11.6	▼26.9	▼40.7	▼11.8	▼34.2	▼22.8	▼39.8	▼15.9	
	2022年	1月	▼27.1	▼33.9	▼56.1	▼16.7	▼72.2	▼15.9	▼26.5	▼39.3	▼10.9	▼49.3	▼37.9	▼51.2	▼26.3

出所) OAG Global Scheduled Flights Change year-over-year

※2022年1月分に関しては、発表元のデータ形式が週次数値のみの発表となった為、1月2週目の数値であり、月次での数値でない事にご留意ください。

(9) 為替レートの推移

月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2
	10月	112.1	129.7	150.8	81.6	14.1	0.245	17.3	3.30	9.4
	11月	113.1	128.8	149.6	81.5	14.2	0.242	17.6	3.37	9.5
	12月	112.9	127.2	147.4	79.4	14.2	0.242	17.6	3.32	9.4
2022	1月	113.9	128.5	151.7	80.5	14.3	0.239	17.8	3.38	9.4

※韓国ウォンは 100 ウォンあたりのレート

出所) 三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング 外国為替相場

(9) 為替レートの推移

月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2
	10月	112.1	129.7	150.8	81.6	14.1	0.245	17.3	3.30	9.4
	11月	113.1	128.8	149.6	81.5	14.2	0.242	17.6	3.37	9.5
	12月	112.9	127.2	147.4	79.4	14.2	0.242	17.6	3.32	9.4
2022	1月	113.9	128.5	151.7	80.5	14.3	0.239	17.8	3.38	9.4

※韓国ウォンは 100 ウォンあたりのレート

出所) 三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2022年1月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(1月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	151	69	118.2%	34.0%	24.7%	351	258	36.0%	36.7%	17.1%	155	136	14.0%	25.8%	11.0%
	カナダ	5	0	100.0%	1.1%	0.0%	12	8	45.8%	1.2%	0.5%	7	9	-22.2%	1.2%	0.7%
	北米小計	156	69	125.4%	35.1%	24.7%	362	266	36.3%	38.0%	17.6%	162	145	11.7%	27.0%	11.8%
中南米	メキシコ	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	ブラジル	3	2	61.9%	0.7%	0.7%	41	2	1950.0%	4.3%	0.1%	25	1	2400.0%	4.2%	0.1%
	その他	2	0	100.0%	0.4%	0.0%	5	0	100.0%	0.5%	0.0%	5	0	100.0%	0.8%	0.0%
	南米小計	5	2	161.9%	1.2%	0.7%	46	2	2200.0%	4.8%	0.1%	30	1	2900.0%	5.0%	0.1%
ヨーロッパ	イギリス	0	5	-100.0%	0.0%	1.8%	4	5	-20.0%	0.4%	0.3%	2	4	-50.0%	0.3%	0.3%
	フランス	37	3	1117.4%	8.2%	1.1%	48	25	92.0%	5.0%	1.7%	47	21	123.8%	7.8%	1.7%
	ドイツ	4	2	159.9%	0.9%	0.5%	8	20	-60.0%	0.8%	1.3%	6	14	-57.1%	1.0%	1.1%
	イタリア	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	オランダ	0	2	-100.0%	0.0%	0.7%	0	6	-100.0%	0.0%	0.4%	0	3	-100.0%	0.0%	0.2%
	スペイン	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	6	-100.0%	0.0%	0.4%	0	3	-100.0%	0.0%	0.2%
	スイス	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	4	0	100.0%	0.4%	0.0%	2	0	100.0%	0.3%	0.0%
	スウェーデン	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	フィンランド	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	ロシア	4	0	100.0%	0.9%	0.0%	11	8	37.5%	1.2%	0.5%	7	8	-12.5%	1.2%	0.6%
	その他	10	3	292.7%	2.2%	0.9%	36	25	44.0%	3.8%	1.7%	32	19	68.4%	5.3%	1.5%
ヨーロッパ小計	54	14	287.1%	12.2%	5.0%	111	95	16.8%	11.6%	6.3%	96	72	33.3%	16.0%	5.8%	
東アジア	中国	58	85	-31.5%	13.1%	30.2%	168	833	-79.8%	17.6%	55.1%	123	782	-84.3%	20.5%	63.5%
	台湾	8	16	-50.4%	1.8%	5.7%	18	43	-58.1%	1.9%	2.8%	20	26	-23.1%	3.3%	2.1%
	香港	6	4	50.0%	1.3%	1.4%	12	0	100.0%	1.3%	0.0%	5	2	150.0%	0.8%	0.2%
	韓国	14	4	294.9%	3.1%	1.3%	14	13	7.7%	1.5%	0.9%	7	9	-22.2%	1.2%	0.7%
	東アジア小計	86	109	-20.6%	19.3%	38.6%	212	889	-76.2%	22.2%	58.9%	155	819	-81.1%	25.8%	66.5%
東南アジア	フィリピン	8	3	166.7%	1.8%	1.1%	8	6	33.3%	0.8%	0.4%	4	2	100.0%	0.7%	0.2%
	ベトナム	1	10	-90.0%	0.2%	3.6%	1	10	-90.0%	0.1%	0.7%	1	7	-85.7%	0.2%	0.6%
	タイ	10	10	5.3%	2.2%	3.4%	15	38	-60.5%	1.6%	2.5%	8	23	-65.2%	1.3%	1.9%
	インドネシア	0	2	-100.0%	0.0%	0.7%	0	5	-100.0%	0.0%	0.3%	0	2	-100.0%	0.0%	0.2%
	マレーシア	2	0	100.0%	0.4%	0.0%	6	15	-60.0%	0.6%	1.0%	3	3	0.0%	0.5%	0.2%
	シンガポール	20	8	150.0%	4.5%	2.8%	30	8	275.0%	3.1%	0.5%	12	12	0.0%	2.0%	1.0%
	インド	3	2	50.0%	0.7%	0.7%	10	24	-58.3%	1.0%	1.6%	6	12	-50.0%	1.0%	1.0%
	その他	20	33	-40.9%	4.4%	11.7%	39	93	-58.1%	4.1%	6.2%	32	86	-62.8%	5.3%	7.0%
東南アジア小計	64	68	-5.9%	14.3%	24.0%	109	199	-45.2%	11.4%	13.2%	66	147	-55.1%	11.0%	11.9%	
中東	イスラエル	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	カタール	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	UAE	0	3	-100.0%	0.0%	1.1%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	1	-100.0%	0.0%	0.1%
	サウジアラビア	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	トルコ	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	2	2	0.0%	0.2%	0.1%	1	1	0.0%	0.2%	0.1%
	中東小計	0	3	-100.0%	0.0%	1.1%	2	2	0.0%	0.2%	0.1%	1	2	-50.0%	0.2%	0.2%
オセアニア	オーストラリア	0	1	-100.0%	0.0%	0.4%	2	2	0.0%	0.2%	0.1%	1	2	-50.0%	0.2%	0.2%
	ニュージーランド	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	0	7	-100.0%	0.0%	2.5%	0	21	-100.0%	0.0%	1.4%	0	21	-100.0%	0.0%	1.7%
	オセアニア小計	0	8	-100.0%	0.0%	2.8%	2	23	-91.3%	0.2%	1.5%	1	23	-95.7%	0.2%	1.9%
アフリカ	1	0	100.0%	0.2%	0.0%	5	1	400.0%	0.5%	0.1%	5	1	400.0%	0.8%	0.1%	
海外その他	79	9	829.4%	17.7%	3.0%	105	34	208.8%	11.0%	2.2%	84	21	300.0%	14.0%	1.7%	
外国人合計	446	281	58.6%			954	1,511	-36.8%			600	1,231	-51.3%			
日本人合計	186,168	67,060	177.6%			277,651	96,887	186.6%			181,587	64,895	179.8%			
合計	186,613	67,341	177.1%			278,605	98,398	183.1%			182,187	66,126	175.5%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	554,181室	495,474室	11.8%
稼働客室数	182,187室	66,126室	175.5%
稼働率	32.9%	13.3%	19.6ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.3%	1.5%	1.2ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.3%	1.9%	1.6ポイント減

(注) 実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1) 調査時期: 2022年1月1日~2022年1月31日
(2) 対象施設数: 101ホテル(17,923室)